愛有

30号

発行
福岡市立
福岡女子高等学校
友修会

印刷
松古堂印刷㈱

心あらたに前進しましょう

6代会長
江藤　淑子

全国の友修会会員の皆さま、お元気でおすごしでしょうか。

昨年2月ごろからの新型コロナ感染症の拡大はなかなか収束しません。私たちはマスクの着用・手指の消毒が欠かせないうえ、「不要不急の外出を避ける」「密集・密閉・密接にならないよう注意する」など、不自由な生活を余儀なくさせられています。

2021年度の総会・懇親会もまた見送らざるをえませんでした。他の高校同窓会では「オンライン」で開催されたところもありますが、多くは私たちと同じように「書面会議」となったようです。

昨年、「愛有28号」で「友修会っていったい誰のために、何のためにあるのか、根本に立ち返ることがいま必要ではないか」と書きました。しかし、このようなことを語り合う場も持てていません。

友修会規約の第3条には「本会は会員相互の親睦を図り、母校の発展に協力・後援することを目的とする」とあります。会員相互の親睦を図るための第一義的なものはいうまでもなく対面での「総会・親睦会」です。また「愛有」や「ホームページ」もそうでしょう。それが会員の皆さまの心にどれくらい届いているのか少々不安ですが、できるだけ役員会からの一方通行的な情報に終わらないようにしなければなりません。

時代とともに情報通信技術が進んで、誰でも簡単につながることができるようになりました。これを利用して、会員の皆さまとのコミュニケーションがもっと密にできたら……と思っています。課題がたくさんあり、なかなか答えを出すことはできませんが、休まず進んでいきます。

さて今年は役員改選の年で別稿のとおり、ふたりの新しい役員が誕生しました。気持ちを新たに、友修会を前に進めていけるよう努めてまいります。

最後になりましたが、コロナ禍でも日々の暮らしを大切にしていきましょう。　健康にも十分ご注意ください。

令和3年度 書面決議報告

昨年より続くコロナ禍の影響で、友修会総会は中止となりました。

役員会で検討し、今年度の総会は理事・幹事による書面での審議となりました。

左記のとおり報告します。

理事・幹事　総数…393人
表決書　返却数……134人
（内訳）
賛成129人／反対1人
白紙　1人

2022（令和4）年度 友修会総会

日　時　令和4年6月19日（日）

会　場　オリエンタルホテル
福岡博多ステーション
福岡市博多区博多駅中央街4-23

コロナ対策として細心の注意をはらって開催できるよう検討中です。

トピックス

服飾デザイン科で企画・製作した名刺入れ。
中学校への女子校案内に大活躍!!

支部だより

皆様お元気でお過ごしのことと存じ上げます。

本年もコロナ感染症のため友修会総会は中止となり、新しい校長先生、副校長先生にもご挨拶できず、また、本部の皆様にもお会い出来ない事、残念に思っております。

関東支部

支部長
藤田　彌生

本当にこの感染症は罹患された方々は後遺症ですぐに復帰出来ないと聞き、恐ろしいこととおもってます。また、私もそうですが、思うように外出できずにいると高齢者は体力・精神力が衰えるように感じております。皆様もそうだと思いますが家の中での体操や、近所の公園などの散歩、友人との電話、ワクチン接種済ですので近所の方とのマスク着用・2m離れてのおしゃべりは必要と思っています。

こちら関東支部は東京、新宿とつながっていますので一段と用心を心掛けています。

今秋は関東支部総会の予定でしたが、まだまだ開催する状況にないと本部の皆様とも相談し中止と致しました。次回開催を期待して、また、次回は2年分の想いを皆様と共に喜び、集合したいと思っております。

その日まで皆様くれぐれもご自愛下さいます様、心よりお願い申し上げます。

関西支部

支部長
天岡　多美子

友修会会員のみな様、お元気ですか。

昨年初頭から新型コロナウィルス感染症大流行の中での生活も、すでに2年が経とうとしています。連日全国各地の感染者数報道に一喜一憂したり、長く続く緊急事態宣言延長にうんざりしたりと先行きに不安をかかえる日々です。

多方面にわたり、色んな行事や行動に多大なる影響を与え、友修会本部総会も関西支部総会も中止となってしまいました。

でも落ち込んで引きこもってばかりでは、限られた人生、もったいない気がします。

私はマスク着用、除菌スプレー除菌シートを携帯し、むやみに色んなところを触らない等々、十二分に注意し気を付けながら日々活動しております。

完全にコロナウィルスが消滅する日は、まだ先になることでしょうけれども、ワクチン接種もすすみ、特効薬もすぐそこまできているようです。皆様しっかり前を向き、共に元気に頑張りましょう。

来年秋開催予定の関西支部総会では会員の皆様と笑顔で元気にお会いできますことを切に願っております。皆々様の益々のご活躍とご健勝を祈念申し上げます。

あのときの私&いまの私

嬉しい！楽しい！大好き！

平成27年
食物調理科卒
深町　愛梨

初めて会った時から、違うモノを感じてた♪

福女は私にとって人生の分岐点でした。高校の思い出はたくさんあります。毎日お腹が痛くなるくらい爆笑して、部活に授業に休み時間、何事にも全力でした。そして、悩んだときは助けてくださり、どんなに迷惑をかけても指導をくださる先生方がいました。私の笑顔の傍には、多くの人の存在がありました。嬉しいや楽しいだけではなく、悔しいや苦しいなど様々な感情が芽生えた3年間の中で、たくさんの愛情や優しさをもらったから人に優しく接することができるようになりました。多くの出会いと周りへ迷惑をかけた数だけ感謝の思いが芽生え、恩返しをしたいと思うようになり、「もらったモノを自分なりの形で未来の子ども達に伝えていきたい。」という思いが教師を目指したきっかけです。母校で1年間勤めたことは自分にとって貴重な経験で、自分の未熟さを多く感じました。人として、教師としても、もっと力をつけたい。経験を積みたい。多くの事を知り、学びたい。そう思わせてもらった環境でした。どこにいても女子高との繋がりは途切れることなく続いています。前任校では、バスケットの大先輩であった大塚宮子さんと関わる機会がありました。今、家庭科教諭として、毎日経験したことない出来事ばかりですが、何より生徒がとても可愛く、日々楽しませてもらっています。そんな生徒たちとたくさん関わり、生徒の事を考えられる選択ができるように努めたいです。そして、母校からもらった愛をたくさんの人に伝えていきたいです。うれしい！たのしい！女子高！大好き♪夢は叶う。

※現在、県立高校の家庭科教諭として勤務されています。

「せーの、よし！」

平成27年
普通科卒
木下　夏希

一日のほとんどを体育館で過ごした部活漬けの毎日、沢山の汗と涙を流した高校生活でした。高校生活の思い出は8割が部活です。試合に勝って嬉しかった、仲間とバカやって楽しかった、ついつい笑みがこぼれちゃう思い出たちです。でも今は、練習が死ぬほどきつかった、浜ランをした、教官室で大号泣した、生徒指導室への入室は緊張した、W先生からの電話が嫌いだった、怒って車で帰るW先生を追いかけた、という思い出の方が笑顔になってしまいます（もはや大爆笑）。きっと大人になった証拠ですね。私の思い出に登場する友達、先輩後輩、先生方、私に思い出を与えていただきありがとうございます。

私は今、中学校の教員をしています。中学校時代、女性の体育の先生に憧れて保健体育教員を目指しました。福女生としての3年間で夢への思いを募らせ、福女での4週間の教育実習で今まで抱いてきた夢が明確な目標となり、福女の教員として過ごした1年間で最初の目標をクリア、教員として新たなスタートを切ることとなりました。4年と4週間お世話になった福岡女子高校は、思い出、知識、課題、可能性など、これからの私の人生に必要となるものを沢山与えてくれました。私も誰かの人生に必要となるものを与えていけるように、そういう教員になれるように、頑張っていきたいと思います。福岡女子高校の卒業生であることに誇りを持って…せーの、よし！

2020（令和2）年度 特別会計決算書

（単位:円）

区分	費　目	決算額	摘　要
収入	前年度繰越金	10,549,041	
	繰　入　金	2,000,000	一般会計より
	雑　収　入	4,992	定期利息 3/31(4,992円)
	収　入　計	12,554,033	
支出			
	支　出　計	0	
差　引　額		12,554,033	2021（令和3）年度へ繰越

2021（令和3）年度 特別会計予算書

（単位:円）

区分	費　目	予算額	摘　要
収入	前年度繰越金	12,554,033	
	繰　入　金	500,000	一般会計より
	雑　収　入	100	預金利息他
	収　入　計	13,054,133	
支出			
	支　出　計	0	
差　引　額		13,054,133	2022（令和4）年度へ繰越

2020（令和2）年度 一般会計決算書

（単位:円）

収　入　の　部

費　目	決算額	摘　要
会　費	5,417,450	500円×10,834名(延人数)
入　会　金	296,000	1000円×296名
雑　収　入	26	預金利息　8/17(12円)　2/22(14円)
繰　入　金	0	特別会計より
当年度収入合計（イ）	5,713,476	
前年度繰越金（ロ）	574,580	2019(令和元)年度現金預金残高
収入合計　（イ)+(ロ）	6,288,056	

支　出　の　部

費　目	決算額	摘　要
会　議　費	197,728	役員会・理事・幹事活動経費
総　会　費	576,777	総会経費 新聞広告代・書面表決郵送料・年次会活動経費
渉　外　費	68,420	母校渉外経費
通　信　費	300,271	郵便・電話料・インターネット使用料 パソコンリース料
旅　費	0	関西支部総会中止
消　耗　品　費	112,367	事務用品・ごみ袋・トイレットペーパー等
広　報　活　動　費	221,660	会報（愛有）発行・発送経費
慶　弔　謝　恩　費	0	慶弔費
事　務　手　当	726,500	事務局員給料・交通費
支　部　助　成　金	400,000	関東・関西支部助成金
予　備　費	31,120	事務局内棚購入費
特　別　会　計	2,000,000	特別会計へ
母　校　支　援　費	810,625	在校生大会出場奨励金　100,000円(1万×10件分) 部活助成金　97,504円(バレー部・ソフトテニス部ネット代) クリアファイル代　115, 390円 卒業生記念品（コサージュ）　134,178円 学校広報チラシ・マスク材料費等　187,109円 学科支援金　156,444円 その他　20,000円
当年度支出合計（ハ）	5,445,468	
次年度繰越金（ニ）	842,588	2020(令和2)年度現金預金残高
支出合計　（ハ)+(ニ）	6,288,056	

2021（令和3）年度 一般会計予算書

（単位:円）

収　入　の　部

費　目	予算額	摘　要
会　費	5,328,000	500円×36月×296名(延人数10,656名)
入　会　金	314,000	1000円× 314名
雑　収　入	25	預金利息
繰　入　金	0	
当年度収入合計（イ）	5,642,025	
前年度繰越金（ロ）	842,588	2020(令和2)年度現金預貯金残高
収入合計　（イ)+(ロ）	6,484,613	

支　出　の　部

費　目	予算額	摘　要
会　議　費	500,000	役員会・理事・幹事活動経費
総　会　費	1,000,000	総会経費 新聞広告代・総会補助・年次会活動経費
渉　外　費	350,000	母校渉外経費
通　信　費	300,000	郵便・電話料・インターネット使用料 パソコンリース料
旅　費	200,000	関東支部総会参加旅費
消　耗　品　費	150,000	事務用品費・ごみ袋・トイレットペーパー等
広　報　活　動　費	300,000	会報（愛有）発行・発送経費
慶　弔　謝　恩　費	30,000	慶弔費
事　務　手　当	800,000	事務局員給料・交通費
支　部　助　成　金	400,000	関東・関西支部助成金
予　備　費	954,613	
特　別　会　計	500,000	特別会計へ
母　校　支　援　費	1,000,000	在校生大会出場奨励金　20万(1万×20件分) 部活助成金　10万 卒業生記念品（コサージュ）　14万 学校広報チラシ等　30万 学科支援金　24万 東葉高校交流費　2万
当年度支出合計（ハ）	6,484,613	
次年度繰越金（ニ）		
支出合計　（ハ)+(ニ）	6,484,613	

収入合計額（イ+ロ）6,288,056－当年度支出合計額（ハ）5,445,468＝次年度繰越金（ニ）842,588

◆友修会事務局

〒819-0013 福岡市西区愛宕浜3丁目2番2号
福岡市立 福岡女子高等学校セミナーハウス内
TEL／FAX 092（882）1858
常駐日／火・水・木曜日　9時～15時
◆関東支部・関西支部もあります

友修会専用ホームページを開設
https://yushukai.jp
スマホの方はこちら▶

住所や名前の変更の際は連絡してください。

2020（令和2）年度 活動報告

令和2年度 活動項目		概　　要
2020年度（令和2年） 友修会総会（中止）		2019年度 活動報告・決算報告 2020年度 活動計画・予算審議 （書面表決書　審議）
役員会	3回	行事立案・運営全般
理事・幹事会	―	（中止）
当番年次会	―	（中止）
愛有作成会議	年12回	27号・28号発行
入会式	―	（中止）
生徒会との交流会	―	（中止）
支部総会	―	関西支部（中止）
学校行事	随時	入学式（中止）・卒業式 サポーター会議(1回)ほか

2021（令和3）年度 活動計画

令和3年度 活動項目		概　　要
2021年度（令和3年） 友修会総会		2020年度 活動報告・決算報告 2021年度 活動計画・予算審議他
役員会	月1回	行事立案・運営全般
理事・幹事会	年1回以上	定例会
当番年次会	年６回	総会に向けて
愛有作成会議	年12回	29号・30号発行
入会式	1回	2月
生徒会との交流会	1回	生徒会との交流
支部総会	1回	関東支部・関西支部
学校行事	随時	入学式・卒業式 創立記念日・体育祭・文化祭 課題研究発表会 学校サポーター会議（年3回）他

役員紹介

2021（令和3）年度

関西支部長
天岡　多美子

関東支部長
藤田　彌生

書記
渡辺　桂子

書記
平野　理江

副会長
藤本　ルミ

【上段 左から】
事務局員　田口 隆子
会計監査　北原 靖子
書記　久家 りか
会計　川口 好美
会計　中牟田 智美
書記　水野 志津美
書記　水谷 昌子

【下段 左から】
会計監査　河村 節子
顧問　太刀川 春美
副会長　田中 久美子
会長　江藤 淑子
副会長　新山 鈴子
顧問　石田 敏江
書記　友池 祐子

新役員紹介

書記　水谷　昌子（S55年被服科卒）

私の座右の銘は「自他共栄」

母は、柔道の父・加納治五郎の遠い親戚と自称しておりました。

福岡女子高校に柔道部があればと、よく嘆いておりました。娘の他力本願な精神をたたき直したかったのでしょうか。

当時ハンドボール部で仲間と共に楽しく頑張っていた私は複雑な気持ちで聞いておりました。

東京オリンピックの数々の名場面で、ふと思い出すのが座右の銘です。

治五郎さんの精神は受け継がず、今でも他力本願。このままでいいのか？　そんな年に友修会の役員のお誘いを受けました。このご縁、誰かに心を戒め律する事を怠るなと言われているようです。

我が母校は２０２５年で１００周年。卒業生の皆さまと絆を大切に母校の発展貢献できればと思い、お役をお受けし務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

書記　渡辺　桂子（H2年普通科卒）

初めまして。この度、役員に就任させて頂く事となりました。友修会の一員として、お役を承わりましたこと、身が引き締まる思いでございます。創立１００周年の伝統を、１００年先の未来へ継承していける様、緊褌一番の決意で取り組む所存です。

在校生の皆さんには、生活様式が一変してしまった社会を柔軟に対応していける強さを福岡女子高校で育んでほしいと願っております。

編集後記

コロナ感染拡大、緊急事態宣言の延長と、この１年半、私たちは様々な制約を強いられ、３密・パンデミック・ブレイクスルー感染等、次々に耳慣れない「ことば」が飛び交っています。

そしてコロナの到来により私たちの日常が変わりつつあります。今年の同窓会総会も残念ながら見送りとなり、書面にての報告です。年１度の再会を楽しみ、同窓の縁を喜ぶ総会の中止。これも長い友修会の歴史の１ページとなるのです。

安心できる状況には程遠いことを肝に銘じながら、コロナが到来しなければ気づかなかった事等、今をどう乗り切るべきか、１人１人が自分自身に問い直す時であるような気がします。